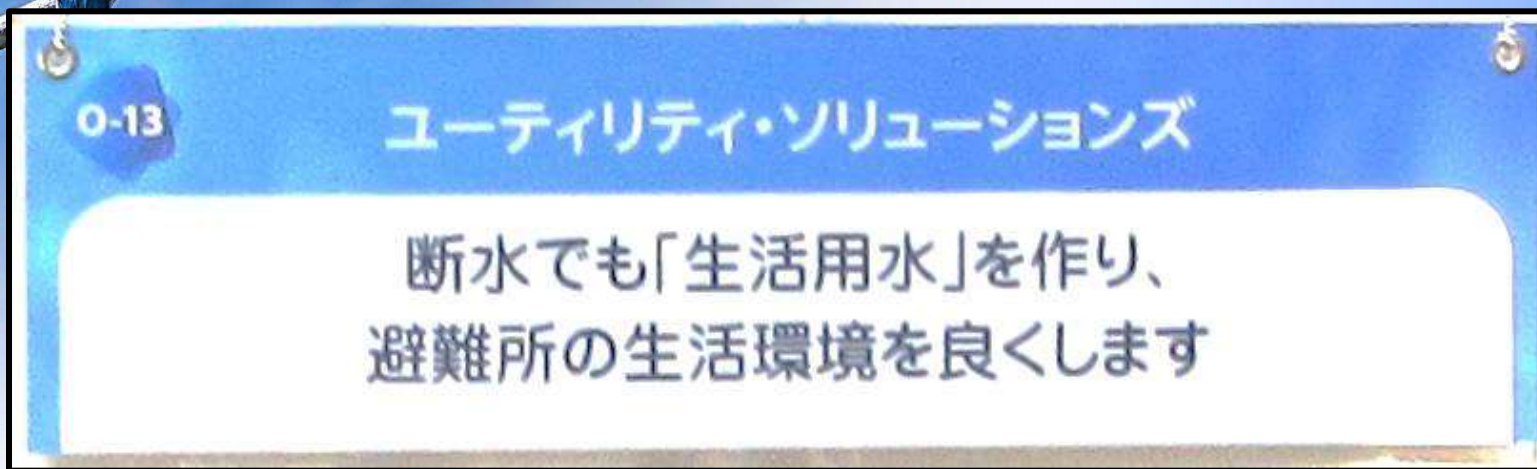


ぼうさいこくたい2023in神奈川

参加報告



0-13

ユーティリティ・ソリューションズ

断水でも「生活用水」を作り、
避難所の生活環境を良くします

出展者：ユーティリティ・ソリューションズ 中根 圭介

2023.11.27

参加目的

避難所における良好な生活環境を確保するため、**女性医療者と連携**し洗濯・風呂・シャワー、洗浄作業、手指衛生、トイレ等に多量に必要となる「**生活用水**」を学校プールなどから供給する自作の装置を紹介しました。

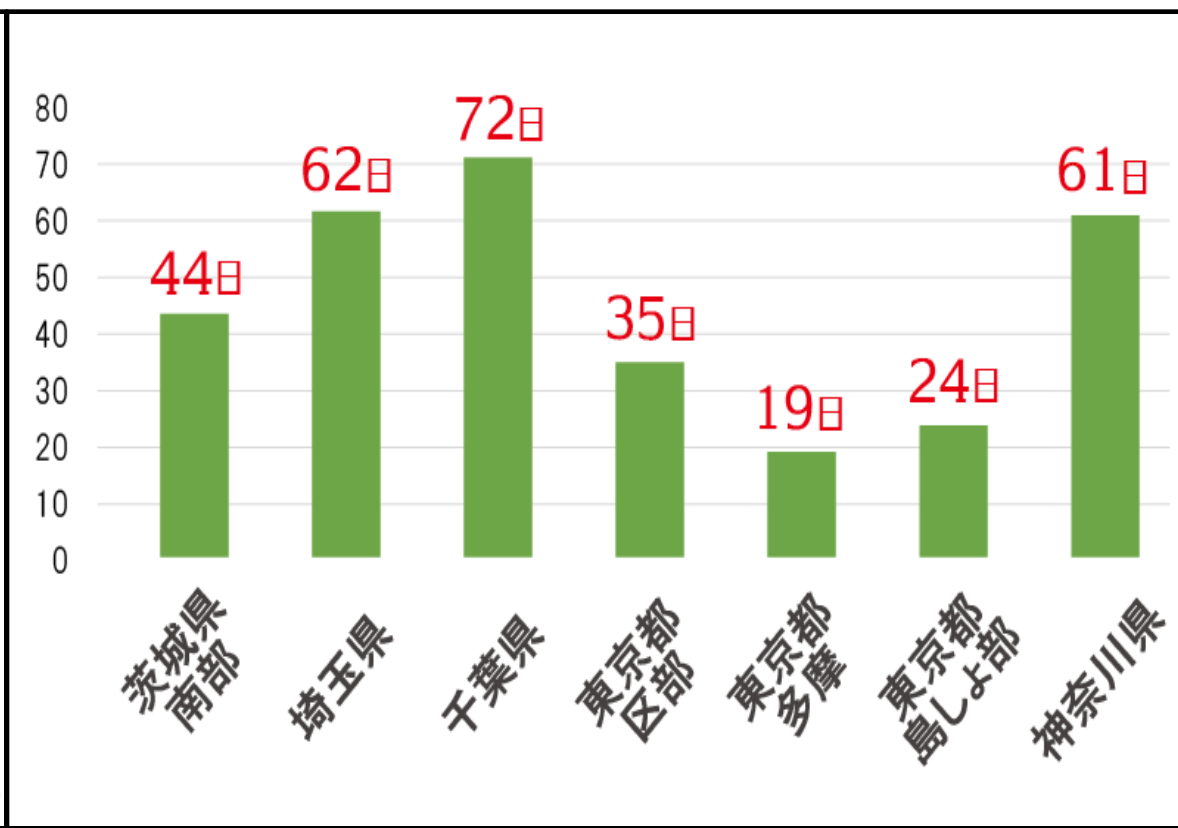
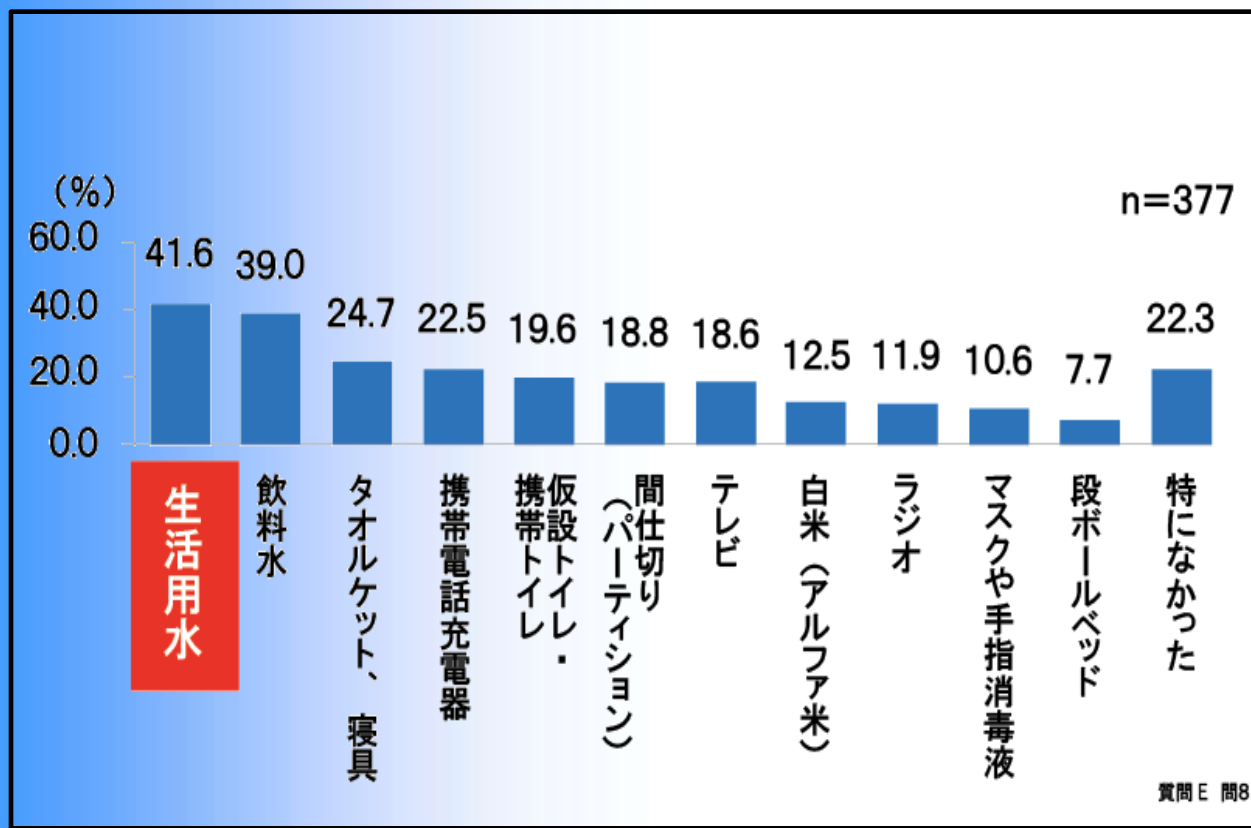
この装置は運転費が非常に安価かつ小型軽量、停電時でもポータブル発電機やハイブリッド車などの車載電源で稼働できるため機動性に優れています。

避難生活での**ストレスを緩和し、衛生的な環境を作ることが****災害関連症を低減し復興の早期化**に寄与するとの思いから、普及活動を行いました。

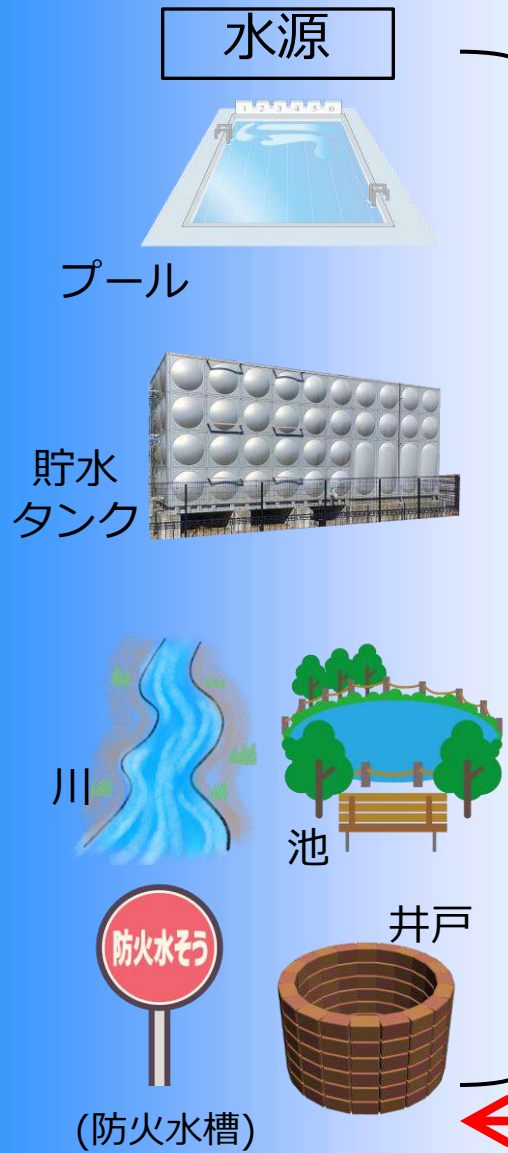
背景

避難生活での困りごとランキング
熊本地震の避難生活者アンケート

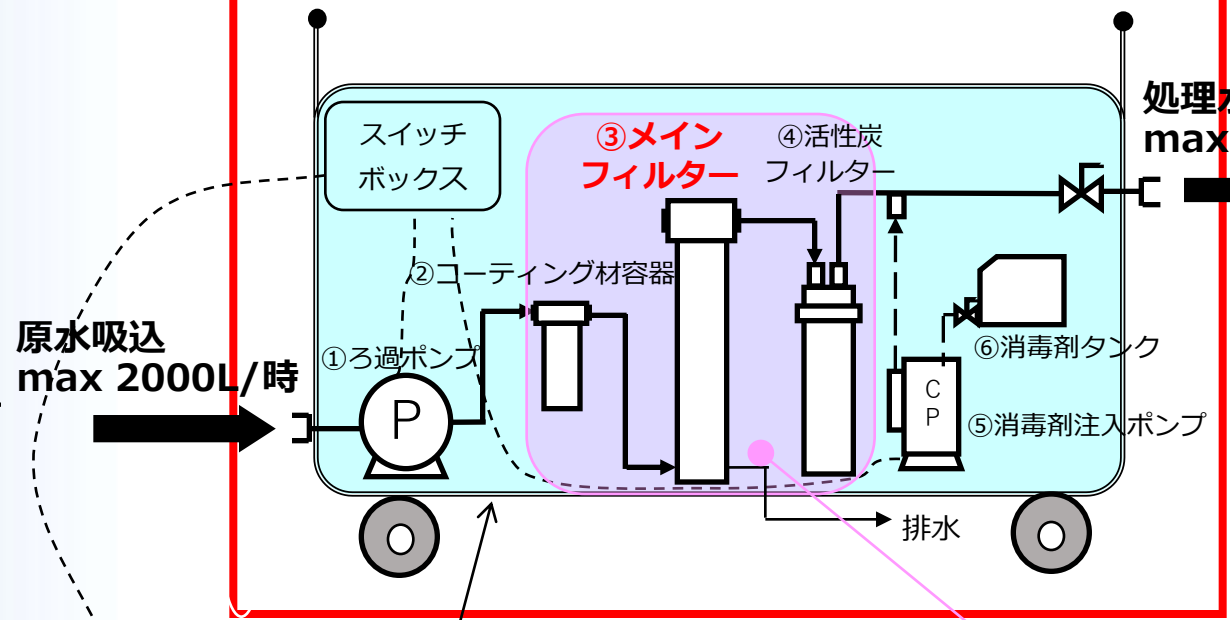
首都直下地震で想定される
避難所開設期間



利用方法



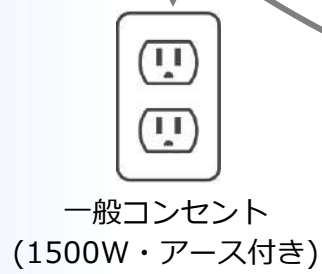
本装置の構成



概略サイズ
幅70cm×奥行40cm×高さ90cm
輸送時重量 約50kg

メインのろ過部は
栗田工業グループ製品

AC100V
max 600W



利用先



距離 30~50m以上 送水可能

実演のもよう

会場では、屋外テント下で、水源に見立てたビニールプール、浄化装置、LPガス湯沸器をならべ、電源としてハイブリッド車の車載コンセントを利用しました



実演のもよう

ビニールプールに水を張り、疑似汚れ(ほこり成分等)を混ぜて、実際にろ過運転をして、処理前、処理後の水を比較して見てもらいました



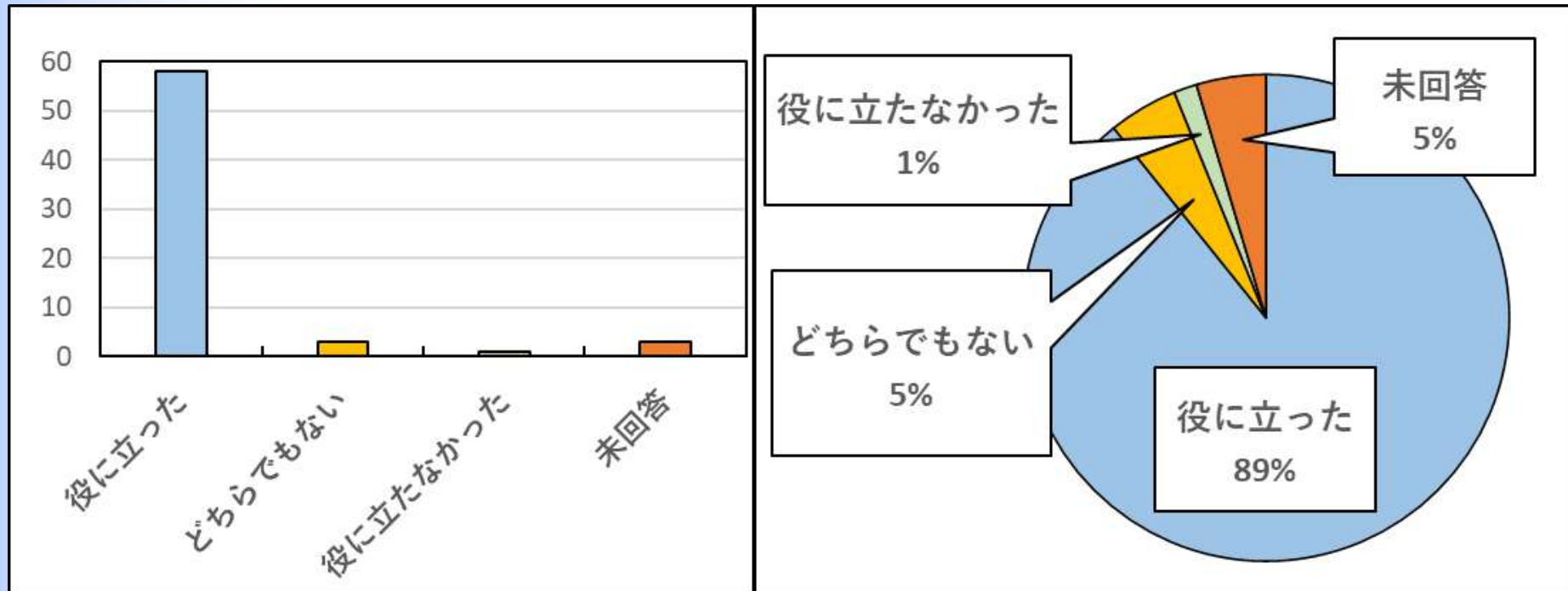
成果①

2日間来場者：500～600名

資料配布：340名

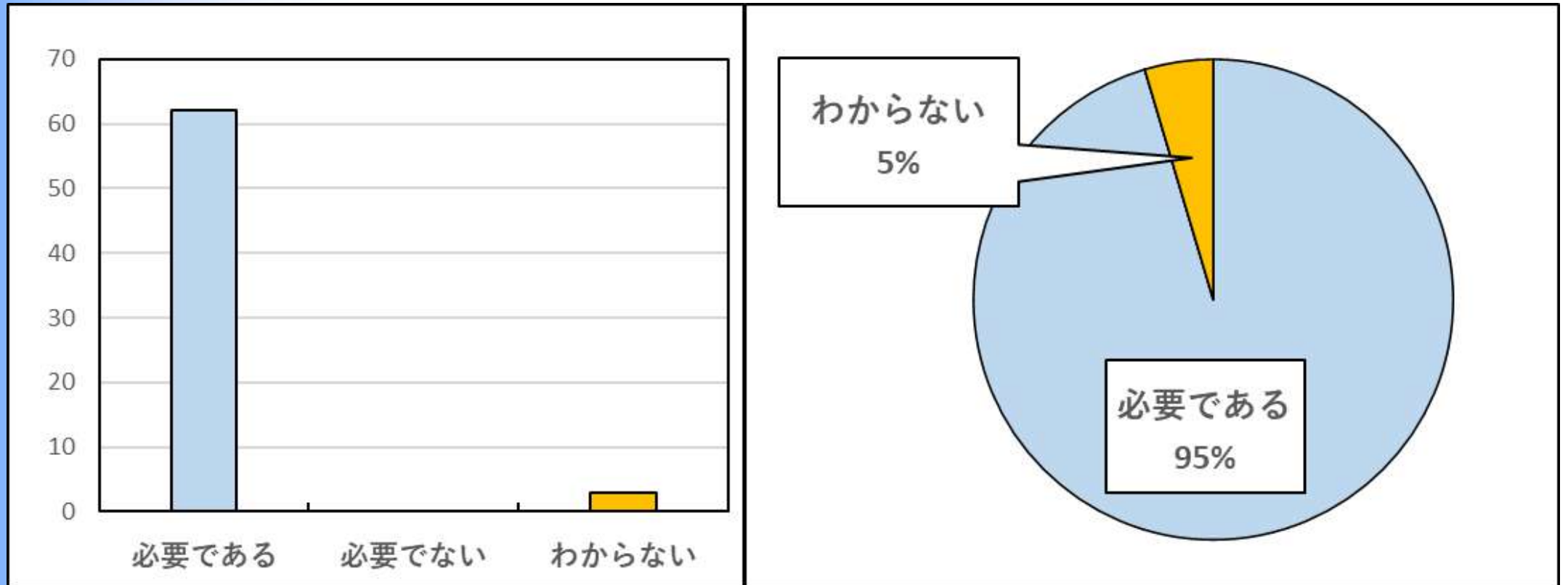
アンケート回答数：65名

Q) 本日の非常用生活水浄化装置の実演は役に立ちましたか？



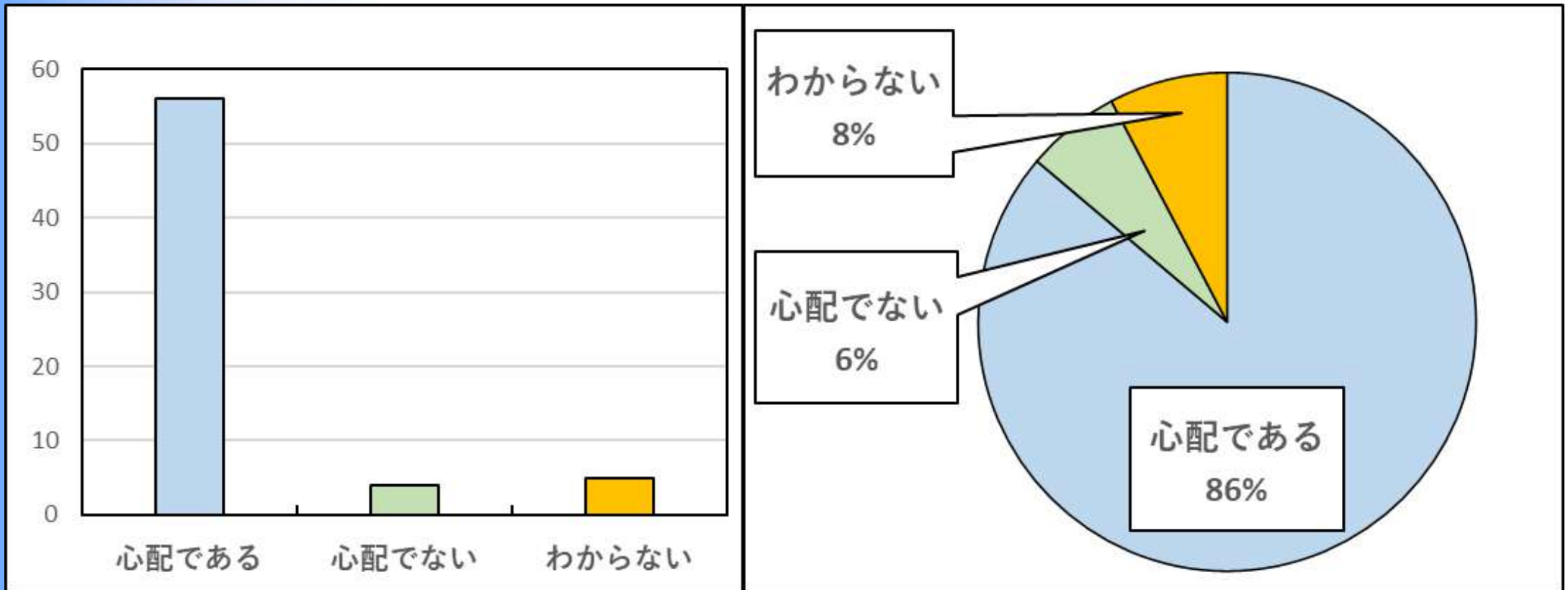
成果②

Q) 災害時に非常用生活水浄化装置は、必要だと思いますか？



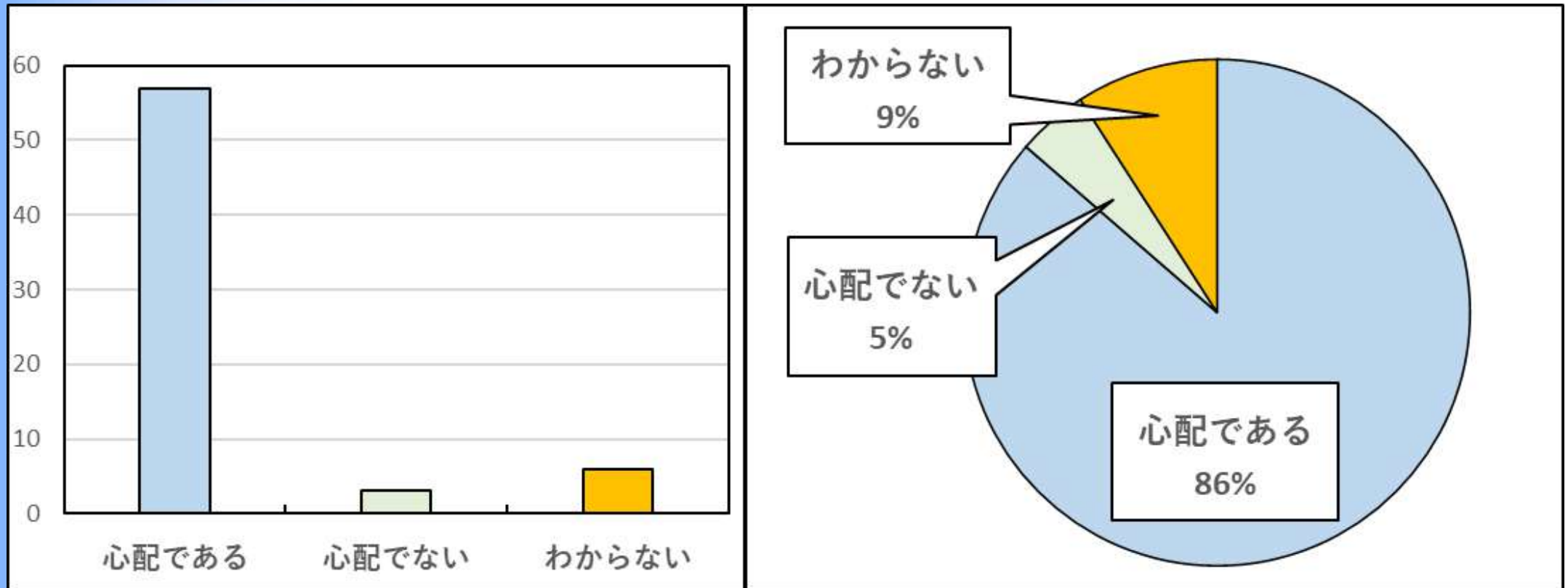
成果③

Q) 飲料水の備蓄は心配ないですか？



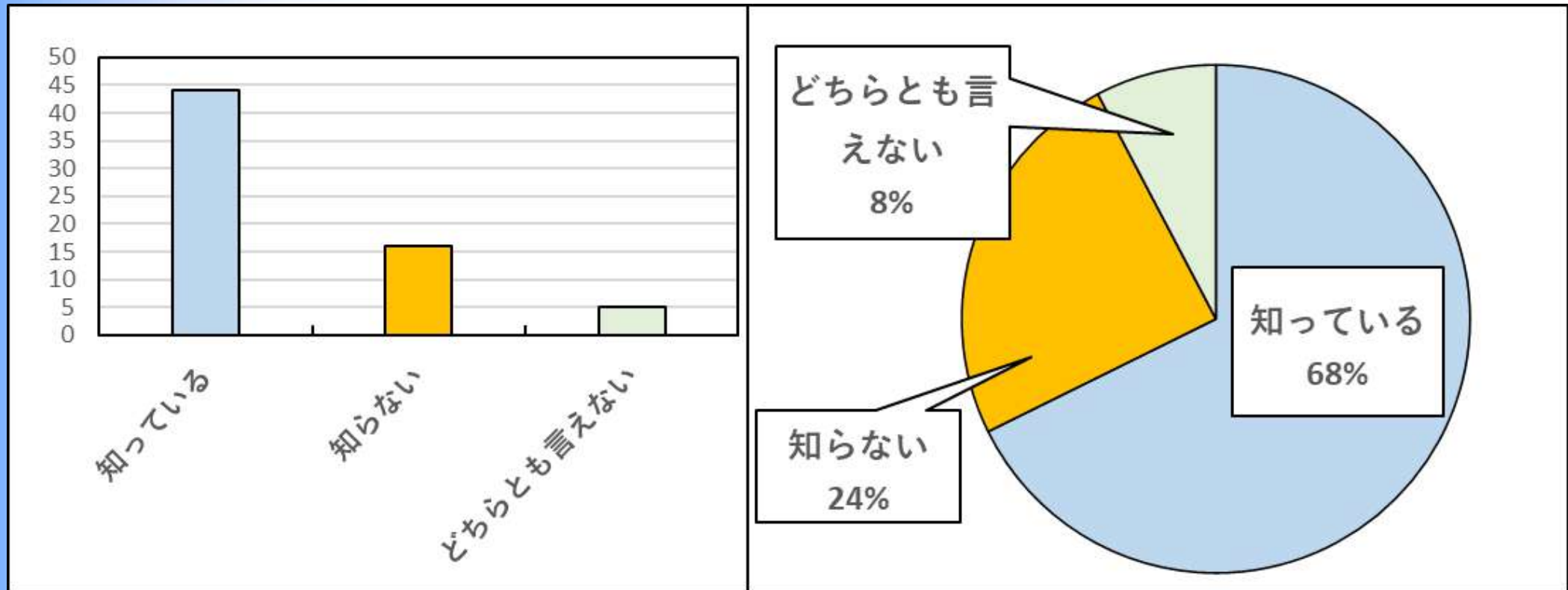
成果④

Q) 災害時の生活用水(トイレ、洗濯の水、シャワーなど)について、心配していますか？



成果⑤

Q) 災害時に生活用水が多量にあれば、食中毒などを含む感染症予防に役立つことをご存じでしたか？



まとめ

- ・災害時に遠慮なく使いたい水＝生活用水の課題と、1つの解決策である「非常用生活用水浄化装置」を紹介、実演しました。
- ・その必要性・重要性について、多くの同意をえられました。
- ・対策の整備により、被災後のストレス軽減により、復興を早めるため、さらに努力をします。

さいごに

超弱小の身ながら、大規模な催しに同等に参加させていただき、関係者の皆様に厚く感謝申し上げます。

今後の成果で恩返しができるよう、引き続きがんばってまいります。

ご清聴、どうもありがとうございました。

どこでも実演に伺いますので、ぜひお声かけください



連絡先

〒243-0035 厚木市愛甲4-12-12

ユーティリティ・ソリューションズ 中根 圭介

電話 090-6152-3267

Mail : kei.nakane@ut-sol.com

ホームページ : <https://ut-sol.com/>



本装置
専用ホームページ

